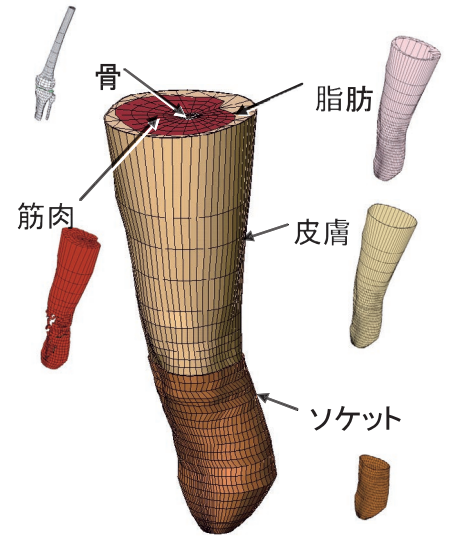


<p>タイトル</p> <p>3次元形状の計測装置およびその計測データによる義肢のソケット形状設計装置</p>	<p>発明者</p> <p>地域共同研究センター 尾田 雅文</p>
<p>分野</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>IT <input type="checkbox"/>ナノ <input type="checkbox"/>バイオ <input type="checkbox"/>環境・エネルギー <input checked="" type="checkbox"/>その他（ライフサイエンス）</p>

概要

従来、義肢用のソケットは主に義肢装具士の手作業により製作されてきたが、良好な適合性を得るためには、熟練した義肢装具士の経験や勘に頼ることが多い。高齢社会の到来と共に義肢の需要も増加しており、如何に必要な品質レベルを確保した義肢を製作して、使用者に提供することで、QOL向上に貢献するかが問われています。

本発明は、「超音波技術および時間-周波数2次元波形解析技術を駆使した3次元人体計測装置」、「前述の計測結果に基づき個々人に応じて製作するデジタルマネキン」、「日常生活を加味したシミュレーションによる事前評価システム」を駆使して、義肢使用時において生ずる痛みが少ないソケット形状決定の支援が可能なシステムを提供することで、上記の問題を解決します。



社会還元の可能性と応用分野

